

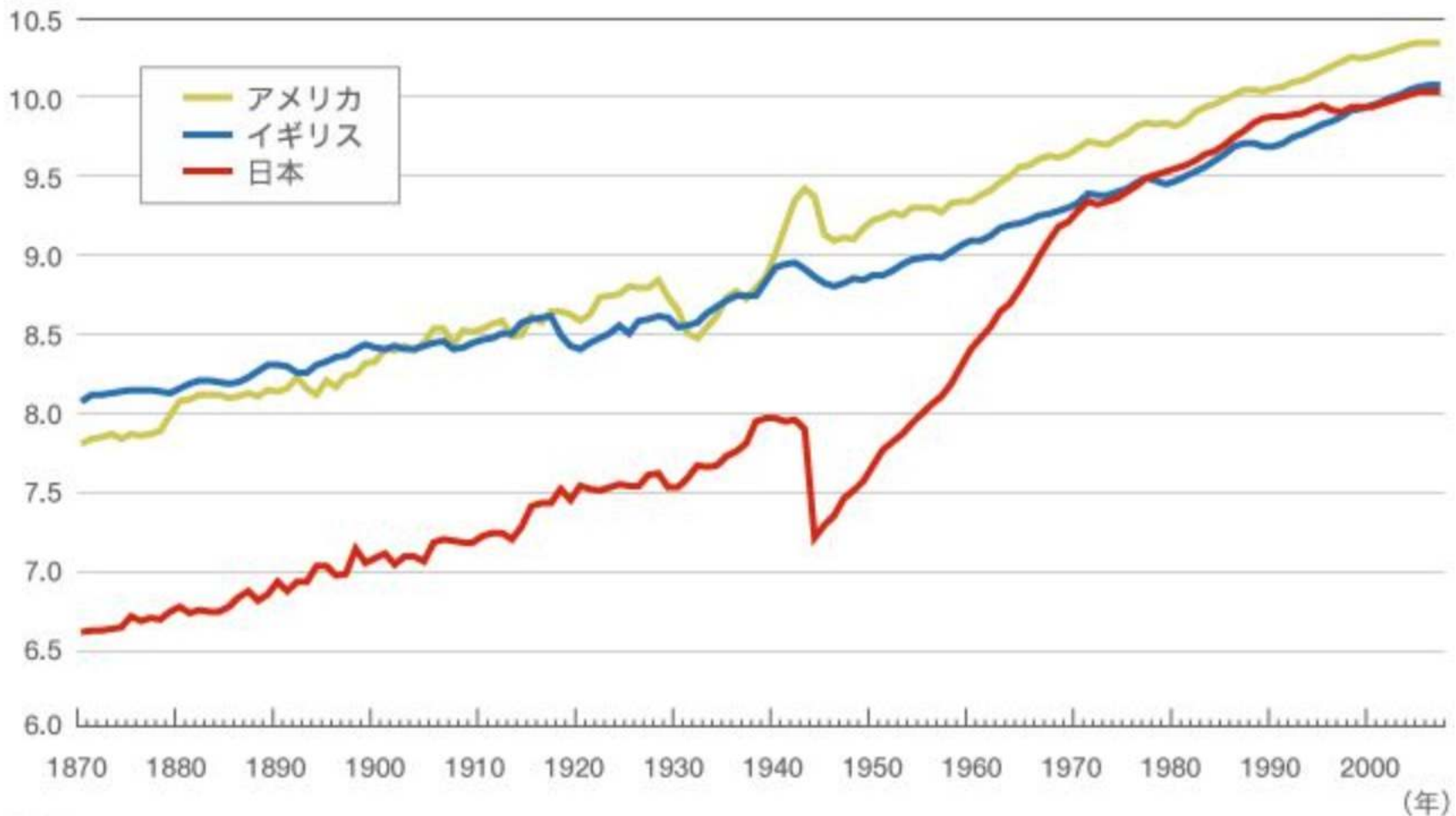
第13回 比較政治経済分析

日本という事例 その1

メニュー

- 戦後日本の経済成長
- 日本の政治経済体制
- 日本版埋め込まれた自由主義の成立

経済成長の長期国際比較 (1人当たりGDPの自然対数値、1990年基準Geary-Khamis dollar)



資料: The Maddison-Project
(<http://www.ggdnc.net/maddison/maddison-project/home.htm>, 2013 version).

nippon.com

高度経済成長を可能にしたもの

- 追いつき型近代化の下での技術キャッチアップ
 - Alexander Gerschenkron, *Economic Backwardness in Historical Perspective: A Book of Essays*, Cambridge, MA: Belknap Press of Harvard University Press, 1962
- 生産性の低い農業セクターの存在
 - Fumio Hayashi and Edward C. Prescott, “The depressing effect of agricultural institutions of the prewar Japanese economy,” *Journal of Political Economy*, 116
 - 戦後改革：家父長的家族制度の解体と労働力移動
- 岡崎哲二
 - 戦時期の制度改革の影響 労働市場（職業紹介所）・金融市場（間接金融）

高度成長に関する論争

- 官僚主導理論：産業政策の成功
 - チャルマーズ・ジョンソン『通産省と日本の奇跡』
- 市場主導理論：産業政策の失敗
 - 小宮隆太郎・奥野・鈴木編『日本の産業政策』

発展指向型国家論

- チャルマーズ・ジョンソン『通産省と日本の奇跡』
 - 規制指向型国家と発展指向型国家
 - cf.後発的発展と国家 Alexander Gerschenkron
- 「官僚は世界市場と国内経済の結び付きを適切な形で調整し、国内における市場経済の順調な発展を主導」
- → 経済官僚の「強力さ」と「賢明さ」？

発展指向型国家論批判

- 産業政策の失敗
- 政府の介入にもかかわらず成長した
- 「過当」なほどの市場競争の存在
- 市場と制度
 - 比較制度分析

日本の事例研究

- 「鳩山・岸路線と戦後政治経済体制：市場の「政治性」への一考察」
（『レヴアイアサン』20号、1997年春）
- 「政治経済環境の変化と行政システム」西尾勝・村松岐夫編『講座
行政学 第3巻 政策と行政』有斐閣1994年。

ケース：自動車産業

- 比較優位原則と乗用車生産
 - 一万田日銀総裁、運輸省
 - 意図せざる輸入代替政策
 - 1954年の国際収支の悪化
- 自動車産業政策
 - 業界再編とナショナルチャンピオン
 - 「国民車構想」

ケース：自動車産業

- 機械産業振興法（1956）と自動車部品産業の発展
 - 機械をリースする機械産業振興公団案
 - 設備投資に対して低利の開銀融資
 - 「優良企業」から「中堅企業」
 - 融資対象選定と業界団体
 - 部品メーカーの合理化と下請けネットワーク

敗者無き発展政策

- 比較優位に基づく自由市場路線
- 通産省の二つの路線
- 選択的合理化路線：重化学工業化
- 敗者無き合理化路線：護送船団方式と中小企業政策
 - 鳩山・岸時代：中小企業振興資金助成法（1956年）、下請け代金支払い遅延防止法（1956年）、中小企業団体組織法（1957年）、中小企業信用保険公庫法（1958年）

政治経済的帰結

- 産業政策とコーディネーション
 - 複数均衡とシグナリング
 - 国民車構想
- Richard Sammuels『日本における国家と企業——エネルギー産業の歴史と国際比較』
 - 「相互了承の政治」
- 調整型市場経済としての日本

国内政策

対外政策

	自由放任	介入
自由貿易	古典的自由主義	埋め込まれた自由主義
保護主義・重商主義	自助	一国資本主義・社会主義

日本の埋め込まれた自由主義の成立

- 戦後復興と「傾斜生産」
- 大嶽秀夫『アデナウアーと吉田茂』（中央公論社[中公叢書]、1986年）
 - 吉田茂の経済自由主義
 - 片山・芦田内閣の「社会民主主義」
- 第二次吉田内閣とドッジライン：
 - 重化学工業化と市場指向的経済政策

日本版埋め込まれた自由主義

- 鳩山一郎・岸信介の反吉田路線：
 - 敗者無き発展政策としての産業政策
 - 一國資本主義・計画経済
- 池田勇人内閣における日本版「埋め込まれた自由主義」の成立と安定
 - 所得倍増計画と貿易自由化
 - 自由化路線と敗者なき発展政策の共存
- 国内介入政策としての利益配分政策